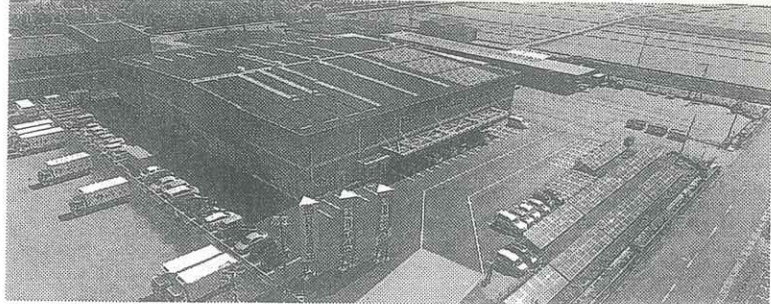


本社は、昨年7月に開設した。フリーアドレス方式を必要急増

屋根改修で業容拡大

金属製の売上高、本業超す



松阪市高須町の本社社屋

建設資材製造販売 ミツイバウ・マテリアル



三井陽介社長

建設資材の製造販売などを手掛けるミツイバウ・マテリアル(本社松阪市高須町、三井陽介社長、電話0598・51・3308)が、屋根改修などの建築事業で業容を拡大している。2018年3月期は建築事業の売上高が、建設資材の製造販売を超えた。今期も建築事業の伸びがけん引し、売上高で過去最高を更新する見通しだ。

建築事業では屋根や内外壁の改修などを行っている。伸びが顕著なのが、屋根の改修だ。背景には、瓦か

社員の業務効率の向上につなげたい」と話している。

ら金属製屋根への置き換えが加速していることがある。また、スレートなどの屋根の上から金属製屋根をかぶせる「カバー工法」の普及も追い風となっている。

建設資材の製造販売とのシナジー効果もある。本社の加工センターで屋根材や外壁材などを生産しており、安定的な調達が可能。資材の種類や設計の変更にもスムーズに対応できる。建設資材の配送や倉庫での保管も行っており、効率的

りめん細工で、インテリアにもなる手頃な大

な物流で納期短縮を図っている。近年はさらなる成長に向け、若年労働者の確保に取り組んでいる。毎年3人程度の新卒採用を行っており、現在は全従業員3分の1を20代が占めている。

三井社長は「建設資材の製造から施工までワンストップでサービスを提供していく」と話している。同社は1951年創業。18年3月期の売上高は約27億円。従業員数は47人(18年6月時点)。

ルーフコーポCSR 私募債で時計を贈呈

【四日市】三重銀行は、ゼネコン(総合建設業)。一般消費者から住宅リフォームを受注するケースもある。伸びが顕著なのが、屋根の改修だ。背景には、瓦か

受託に伴い、日進市立梨の木小学校に掛け時計を贈呈した。

三重銀のCSR私募債「ともに羽ばたく」では、発行手数料の一部で寄贈先が希望する物品を購入し、寄贈する。寄贈先は発行企業が指定する。三重銀は「今後も地域で活躍する企業を応援し、地域への貢献活動に努める」としている。

石川 一美瀬和紙製筆筒、ヨップ石川紙業で販売されているひな飾り

大垣会議所がワンストップ経営相談会

【大垣】大垣商工会議所は6日、大垣市恵比寿町の大垣西濃信用金庫本店大信ホールで「ワンストップ経営相談会」を開催した。小規模事業者を中心に144社が来場。中小企業診断士や弁護士、税理士など各分野の専門家が一箇所に集まり、さまざまな経営相談に応じた。



事業者の相談に応える専門家

大垣共立銀行 信金との共催。設備投資や技術育成などで悩み規模事業者が、家が対応した。2018年8月に比べ約3割増。今回は、販路での相談が最も事業承継や人する相談が目立

大垣商工会議所 経営指導相談所 井昌英課長は「相談会を企画する事業者や創業予ご活用いただきした。

関市と県瓦葺組合中濃支部が災害時業務協定

【関】関市は6日、岐阜県瓦葺組合中濃支部と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結した。地震や台風などの災害時に、瓦屋根の損傷状況を点検したり、瓦の落下などによる被害の拡大を防ぐのに必要な応急措置を行う。



協定書を持つ尾関市長(左)

●三重支社
津市栄町4の255
津栄町三交ビル
3階
電話 059(228)2545
FAX 059(271)6311

●四日市支局
四日市市中浜田町4の16
ロイヤルマンションHAMADA
208号
電話 059(354)6116
FAX 059(329)5333

◎支社来訪(6日)
(三重) 三重交通総務人事グループ部課長若林いつき氏

6日、同市役所で締結式